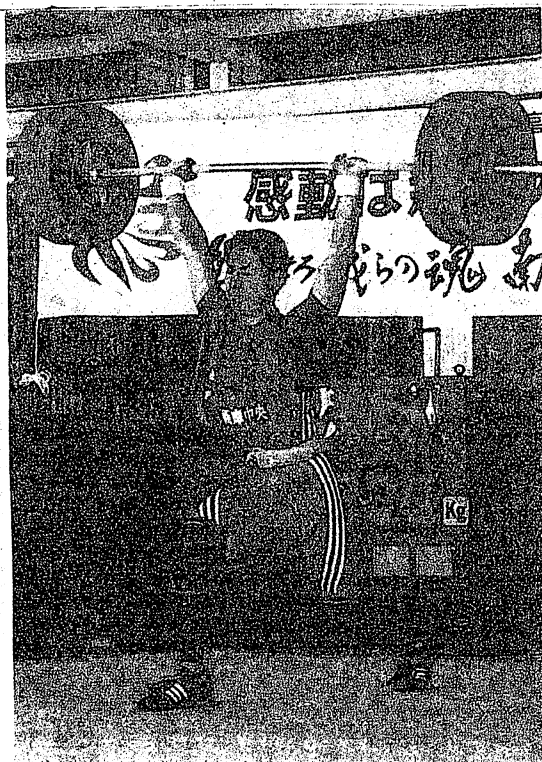


校門坂

～ 輝く薩摩中央 ～

平成30年 5月28日 (月) 南日本新聞

本校のウエイトリフティング部が新聞掲載されましたので紹介します。



久留須(薩摩中央)69キ級制す 県高校新

重量挙げ

池畑モータース

【男子】

▽53級 ①田中蓮(川薩清修館)148kg(スナッチ70、ジャーク50) ②泉(薩摩中央)100kg(50、50) ③益(薩摩中央)115kg(60、75) ④益(薩摩中央)115kg(50、65) ⑤62級 ①上之園樹(薩摩中央)148kg(70、78) ②出場1人▽69級 ①久留須彦彦(薩摩中央)2

40kg(110、130) ②河口清修館13点

③三宅(薩摩中央)125kg(50、75)

▽団体 ①薩摩中央16点 ②川薩チームが九州大会出場

お手本の人から学ぶ

○69kg級の久留須(薩摩中央)が躍動した。スナッチで自身の持つ県高校記録を7kg更新、ジャークも13年ぶりに3kg更新。「めちゃくちゃうれしかった」

と声を弾ませた。

3月末の全国選抜大会からトータル20kg以上記録を伸ばした。「近くににいるお手本となる人たちがたくさん学んでいることが素晴らしい。4月赴任の金城聖丸監督は世界ジュニア選手権出場経験もある実力者。団体に向けて同じ階級でライバルとして練習に励んでいる。3年連続全国総体出場の久留須にとって最後の総体に「一生懸命やってスナッチ120、ジャーク140の自己ベストを出したい」と意気込んだ。(平田美穂)

【男子69kg級】スナッチ110kg、ジャーク130kgの県高校記録で全国総体出場を決めた久留須彦彦(薩摩中央)

池畑モータース